

## 熊本日日新聞社



## 地域での日常業務 及び 見守りの内容

- ・新聞と電子版商品の販売及び普及促進。自治体広報などデリバリー業務や食品、飲料、防災グッズなどの物販事業
- ・朝刊配達（早朝）、すばいす配達（日中）業務に従事しながらの見守り。ポストに前日までの新聞が残っていたり、洗濯物が干しっぱなし、カーテンが開いたままなど異変に気付いた場合に最寄りの警察署（交番）、消防署や民生委員、社協に連絡する。
- ・一部の販売センターでは、一人暮らしの高齢者に異変があった場合にあらかじめ登録された親族に連絡する登録制の見守りサービスを実施している。



## 見守り活動23年 救命も

## 販売・配達



熊本の情報を掲載した熊本の紙面を紹介するデリバリーセンターの従業員＝熊本市東区

販売・配達は、配達・配達を担う熊本日日新聞のアコムや熊本日日物産販売、自営の計114販売センターと手を携え、熊本市全域の購読者へ毎朝、新聞をお届けしています。遅れないように天候や道路情報を把握するのも大事な仕事。一部の販売センターは生活用品も宅配します。

地域を見守り、元気にする活動にも力を注ぎます。朝刊が新聞受けにたまっていないといった急変や事故に気付いた際、関係機関に連絡する「熊本はつとネット」は23年目。昨年度は路上に倒れていた高齢者を発見し、救命に繋がりました。「熊本はつとネット」と銘打ったイベントは、歴史講座や消防署、クラフト、ソフトボール、クラウドゴルフなど多彩なイベントを開催してまいります。

## 異変を察知した事例

## 自宅内で転倒した読者を発見。救急搬送

2025年11月8日（土）、朝刊配達時に前日の新聞が入ったままになっているのを不審に思いセンターへ連絡。現場に駆け付けたセンター社員とケアマネジャーは室内で倒れている読者を発見。救急車で搬送し一命をとりとめた。（熊本市）

## 路上で座り込んでいる女性を発見。ご家族に無事引き渡す

2026年1月14日（水）の朝刊配達時、（路上で座り込んでいる86歳の女性を発見。声掛けを行ったところ、本人の身元は分からなかったがご主人の名前は聞き覚えがあったので自宅を訪問しご家族に状況を説明。その後、迎えに来られ無事身柄を引き渡すことができた。（合志市）

## 町道交差点でダンプと軽乗用車の事故で人命救助

2026年3月28日（木）朝刊配達時に信号機のない交差点で発生したダンプカーと軽乗用車の事故に遭遇。警察と救急に連絡し、近所の方とともに軽乗用車に閉じ込められた受傷者2人を救出した。（菊陽町）

## 社内での研修又は周知状況

- ・事例発生後には社内ニュースで紹介し、全従業員に共有している。対象スタッフの表彰も行っている。事例は各販売センターで掲示するなど周知を図っている。
- ・業務開始時の小まめな声掛けで見守りや安全配慮の意識付けをおこなっている

## 今後の見守り活動に向けて

- ・今後も県内各地全113の販売センターを拠点に、高齢者をはじめ子供たち地域の皆さまが安心して生活できる地域づくりをお手伝いします。
- 販売センタースタッフの認知症サポーター養成またはそのフォローアップまた、認知症高齢者等SOSネットワーク事業との連携を検討する